

■ 伝統文化

□ そのほか（ ）

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

小学校3年生

- ・校区にある植物（カタクリ、たけのこ、山菜など）を観察し詳しく調べたり、季節ごとの壁新聞を作ることで内川の植物の四季の変化に気づくことができた。

小学校4年生

- ・校区に群生する竹の利用法や種類、成長などを調べてまとめた。内川の土質が生育に適していることや地域の方が手入れを行っていることが、内川のたけのこがおいしい理由であることを知ることができた。

小学校5年生

- ・カタクリの花を観察し、種類や生態、特徴などについてまとめた。カタクリの花が咲くためには、きれいな水が必要だということを知り、内川の自然のすばらしさを再認識することができた。また、内川の環境について気になることを話し合い、その環境が悪くなっていることや原因についてまとめることで、自分たちの地域を大切にしたいという思いを持つことができた。

小学校6年生

- ・内川在住の優れた技を持っている名人にインタビューを行い、内川の魅力を伝える作品を作成した。また、内川の歴史について図書館の資料を調べ、地域の方に取材したことをまとめ、プレゼン資料を作成し、全校生徒やサポート隊の方々に発表を行うとともに、医王山小学校との交流活動の中でも内川の紹介を行うなかで、内川の良さを再認識することができた。

気仙沼中学生派遣事業への参加

- ・生徒会代表1名が気仙沼中学生派遣事業に参加し、地元の中学生と交流を深めた。震災の被害状況やそこから学んだことを文化祭で発表し、多くの人々に発信した。

中学校全学年

- ・毎年生徒会の主催で、地域の特産物であるたけのこを使った委員会対抗の「たけのこ創作料理大会“たけのこ合戦”」を行っている。校舎横の竹林からたけのこを掘るところから始め、委員会ごとに趣向を凝らした創作料理をこしらえ、地域の方にも審査していただいている。また毎年、地域のイベントである「たけのこまつり」やPTA行事である花いっぱい運動、クリーンキャンペーン等に全校で参加することで、内川の自然の豊かさや、地域の方たちと協力することの大切さを学んでいる。
- ・国際交流員を招き、アメリカの文化について理解を深め、アメリカ人と日

